

財務諸表

貸借対照表(主要勘定)

期末における当組合の財産状態を表したものであり、資金をどのように調達し、どのように運用しているのか等を示しております。

資産の部

		(単位：千円)	
科目	期別	平成23年9月末	平成24年9月末
現金	金	468,329	401,877
預け	金	13,235,651	11,591,527
買入金銭債権		—	—
有価証券		4,441,252	6,908,498
貸出	金	20,218,365	19,368,126
その他資産		187,168	190,310
固定資産		460,356	446,512
繰延税金資産		—	—
債務保証見返		21,577	17,743
貸倒引当金	△	2,104,785	△ 2,123,311
その他の引当金		—	—
合計		36,927,917	36,801,285

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

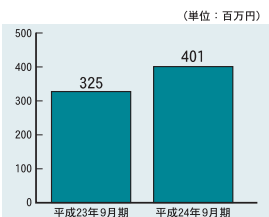
負債及び組合員勘定の部

		(単位：千円)	
科目	期別	平成23年9月末	平成24年9月末
預金積金		34,935,029	34,728,549
借入金		1,000,000	1,000,000
その他負債		84,722	73,712
退職給付引当金		39,807	35,431
役員退職慰労引当金		—	—
その他の引当金		21,540	5,794
繰延税金負債		10,234	10,627
再評価に係る繰延税金負債		—	—
債務保証		21,577	17,743
負債計		36,112,913	35,871,858
純資産		815,004	929,426
出資金		1,193,314	1,179,461
資本剰余金		—	—
利益剰余金	△	401,652	△ 274,274
特別積立金		—	—
当期末処分剰余金	△	401,652	△ 274,274
土地再評価差額金		—	—
評価・換算差額等合計		23,342	24,239
合計		36,927,917	36,801,285

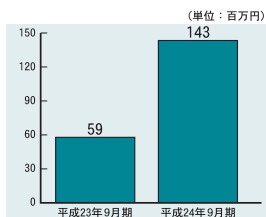
(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

収益状況

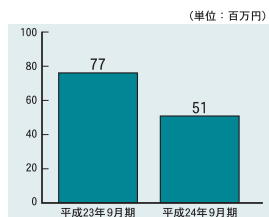
業務粗利益 ※1



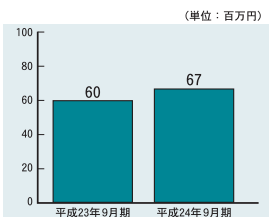
業務純益 ※2



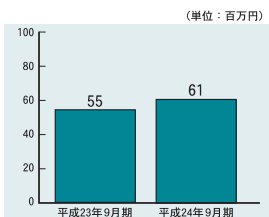
コア業務純益 ※3



経常利益 ※4



当期純利益 ※5



損益計算書

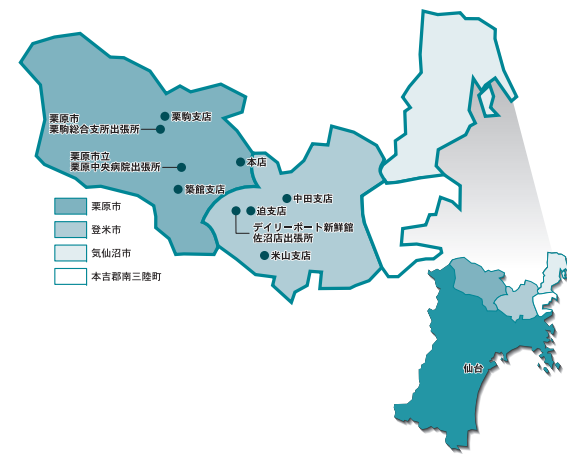
期末における当組合の経営成績を示したものであり、企業活動の結果を、収益と費用および利益の状況で示しております。

		(単位：千円)	
科目	期別	平成23年9月末 平成23年4月1日から平成23年9月30日まで	平成24年9月末 平成24年4月1日から平成24年9月30日まで
経常収益		401,238	464,577
業務収益		393,738	459,745
資金運用収益		363,964	343,902
(うち貸出金利息)		333,222	281,102
(うち預け金利息)		12,686	11,755
(うち有価証券利息配当金)		15,653	48,643
(うちその他の受入利息)		2,400	2,400
役員取引等収益		22,842	22,420
その他業務収益		6,932	93,423
臨時収益		7,500	4,831
経常費用		340,608	396,929
業務費用		334,403	316,054
資金調達費用		16,434	13,228
(うち預金利息)		16,016	12,930
役員取引等費用		51,003	45,422
その他業務費用		1,130	26
一般貸倒引当金繰入額		19,527	846
経常費用		246,307	256,531
臨時費用		6,204	80,875
経常利益		60,630	67,647
特別利益		2,043	0
特別損失		5,561	5,192
税引前当期純利益		57,112	62,455
法人税、住民税及び事業税		1,190	1,259
法人税等調整額		—	—
当期純利益		55,922	61,196
前期繰越金	△	457,574	△ 335,470
当期末処分剰余金	△	401,652	△ 274,274

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

用語解説

- ※1. 業務粗利益
業務純益と一般貸倒引当金繰入額と経費を加算したものをいいます。
- ※2. 業務純益
業務収益から業務費用を差し引いたものをいいます。
(業務収益)
営業活動により、毎年継続的に発生する収益です。信用組合の場合、資金運用収益、役員取引等収益、その他業務収益に区分されております。
(業務費用)
営業活動により、毎年継続的に発生する費用です。信用組合の場合、資金調達費用、役員取引等費用、その他業務費用、一般貸倒引当金繰入額、経費に区分されております。
- ※3. コア業務純益
業務純益に一般貸倒引当金繰入額を加算した金額から国債等債券損益を減算した金額をいいます。
- ※4. 経常利益
「経常収益」と「経常費用」の差額で、1年間の事業活動の収支結果を表します。差額がマイナスの場合には、「経常損失」となります。
- ※5. 当期純利益
経常利益に、そのときに発生した利益と損失（特別利益、特別損失）と税金を加減した最終的な利益をいいます。
- ※6. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産などの理由で経営破綻に陥った債務者に対する債権やこれらに準ずる債権。
- ※7. 危険債権
経営破綻はしていないが、財政状態や経営成績が悪化して、契約どおりに元本の回収や利息の受け取りができない可能性の高い債権。
- ※8. 要管理債権
3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権のうち「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」以外の債権。
- ※9. 正常債権
債務者の財政状態や経営成績に特に問題がない、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権。



仙北信用組合

URL: <http://www.senpoku.shinkumi.jp>
E-mail: senpoku@pluto.plala.or.jp

本店 宮城県栗原市若柳字川北中町11 TEL: 0228-32-2586
 築館支店 宮城県栗原市築館薬師4丁目6-35 TEL: 0228-22-2376
 迫支店 宮城県登米市迫町佐沼字小金丁1-4 TEL: 0220-22-3095
 栗駒支店 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎六日町48-1 TEL: 0228-45-1517
 米山支店 宮城県登米市米山町西野字片平小路25 TEL: 0220-55-4155
 中田支店 宮城県登米市中田町石森字加賀野1丁目8-11 TEL: 0220-35-2100
 店外ATM
 栗原市立栗原中央病院出張所 宮城県栗原市築館宮野中央3丁目1番地1
 デイリーポート新鮮館佐沼店出張所 宮城県登米市迫町佐沼字大綱上17番地
 栗原市栗駒総合支所出張所 宮城県栗原市栗駒岩ヶ崎円鏡寺後155番地



Community Bank
せんぽく

仙北信用組合

コミュニティバンク
せんぽくの現況

ミニディスクロージャー誌

2012年9月期

コミュニティバンクせんぽくの概要

(平成24年9月)

名称	仙北信用組合		略称	コミュニティバンクせんぽく	
理事長	山野邊 照明		本店所在地	宮城県栗原市若柳字川北中町11番地	
設立	昭和30年8月3日				
総資産	36,801百万円	自己資本額	987百万円	預金	34,728百万円
貸出金	19,368百万円	組合員数	17,854名	出資金	1,179百万円
店舗数	6店舗	役員数	60名		

事業方針

◇経営理念

1. 社会的使命

私たちは常にお客様へのサービス向上に努め、地域の中小零細企業および勤労者の経済・社会・生活の健全な発展に貢献します。

2. 経営姿勢

私たちは「自己責任原則」を基本的に努め、開かれた経営を実践します。

3. 行動規範

私たちは誠実・公正な行動により、社会からの信頼の確保に努めます。

◇基本方針 地域の発展に奉仕します

仙北信用組合は、協同組合組織金融機関として組合員のみならず、社会的・経済的地位の向上に役立つことを目標に、地縁・人縁の特性を生かして地域に密着し、地域の発展に貢献いたします。

◇基本方針の補足

当組合は、今後も地域金融機関としての役割を十分に認識し、一貫して中小零細企業者やお勤めの方を主な対象顧客として経営基盤の構築をしてまいります。その為には、お客様との繋がりが重要であると位置づけ、あくまで地域社会との連携を基礎としてまいります。そのなかで金融機関としての資金仲介機能を如何なく発揮するために商品の充実を図ると共に各種サービスも提供してまいります。

また、地元団体との連携強化や経営のアドバイス、経営改善計画の策定支援等の推進も積極的に取組んでまいります。こうした取組みを着実に遂行していくために役職員のスキルアップが必要不可欠と認識し、役職員自らが自主的に自己啓発をしてまいります。

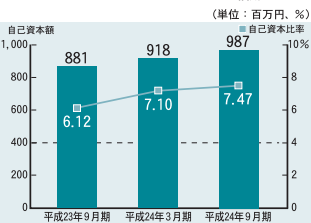
文化的・社会的貢献活動

◇コミュニティバンクせんぽくは、ラムサール条約に指定されている伊豆沼・内沼の美しい環境を保全するために栗原市や登米市等が主催するクリーンキャンペーン活動に職員39名が参加いたしました。

◇コミュニティバンクせんぽくは、毎年9月3日の「しんくみの日」を含む1週間を「しんくみの日週間」としております。今年も本店駐車場において、献血活動を行い、職員26名が献血に協力いたしました。

自己資本の充実の状況について

$$7.47\% = \frac{987,769 \text{ 千円 (自己資本総額)}}{11,903,186 \text{ 千円 (信用リスク・アセット+オペレーショナルリスク相当額+8\%)}} \times 100\%$$



自己資本比率は、信用組合の健全性をはかる重要な指標のひとつです。信用組合などの国内のみで営業する金融機関は国内基準で4%以上を維持することが求められています。当組合の平成24年9月期における自己資本比率は、上記のとおり国内基準を超える7.47%になっております。

地域に対する信用供与の状況

貸出金業種別残高の状況

(単位: 千円)

業種別	平成23年9月		平成24年9月	
	金額	構成比%	金額	構成比%
製造業	1,162,309	5.7	1,119,630	5.8
農業、林業	116,705	0.6	162,216	0.8
漁業	71,484	0.4	68,773	0.4
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	1,886,841	9.3	1,732,061	8.9
電気、ガス、熱供給、水道業	60,396	0.3	47,602	0.2
情報通信業	62,230	0.3	33,074	0.2
運輸業、郵便業	601,072	3.0	625,026	3.2
卸売業、小売業	2,823,891	14.0	2,729,229	14.1
金融業、保険業	2,357	0.0	2,350	0.0
不動産業	568,603	2.8	754,130	3.9
物品賃貸業	44,853	0.2	46,524	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿泊業	738,613	3.6	716,425	3.7
飲食業	468,800	2.3	517,285	2.7
生活関連サービス業、娯楽業	73,087	0.4	54,285	0.3
教育、学習支援業	—	—	25,000	0.1
医療、福祉	152,930	0.8	96,415	0.5
その他のサービス業	1,735,850	8.6	1,849,717	9.6
その他の産業	226,050	1.1	36,085	0.2
小計	10,796,072	53.4	10,615,836	54.8
地方公共団体	3,121,112	15.4	2,819,527	14.6
個人	6,301,180	31.2	5,932,763	30.6
合計	20,218,365	100.0	19,368,126	100.0

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

資産の状況

金融再生法開示債権の状況

(単位: 千円、%)

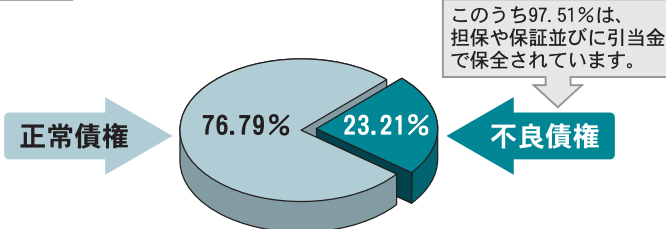
区分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及び ^{※6} これらに準ずる債権	平成24年3月期 3,256,779	1,614,404	1,642,374	3,256,779	100.00	100.00
危険債権 ^{※7}	平成24年3月期 1,070,228	743,739	276,569	1,020,308	95.34	84.71
要管理債権 ^{※8}	平成24年3月期 9,612	7,825	1,786	9,612	100.00	100.00
不良債権計	平成24年3月期 4,336,620	2,365,969	1,920,731	4,286,700	98.85	97.47
	平成24年9月期 4,510,238	2,410,705	1,987,186	4,397,892	97.51	94.65
正常債権 ^{※9}	平成24年3月期 15,693,774					
	平成24年9月期 14,921,958					
合計	平成24年3月期 20,030,394					
	平成24年9月期 19,432,197					

(注)平成24年9月30日現在を開示基準日としております。また、「自己査定 of 簡便的な方法」を採用し、それに基づいて算出した結果を「金融再生法ベースの債権区分による開示」として集計・開示しております。

平成24年9月期

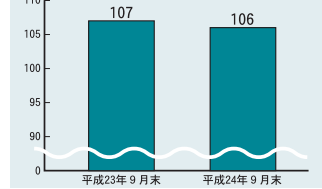
総与信に占める不良債権の割合は23.21%であります。

これらの債権については、資産査定による資産の実態把握をすすめ、担保・保証や貸倒引当金等により確実に保全しております。



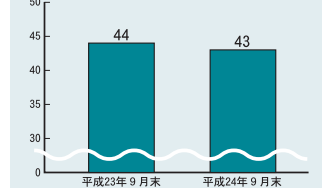
中小企業向け貸出金残高の状況

(単位: 億円)



個人ローンの状況

(単位: 億円)



有価証券の時価等情報

1. 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
2. 満期保有目的の債券

(単位: 千円)

国債	平成23年9月				平成24年9月			
	貸借対照表計上額	時価	差	額	貸借対照表計上額	時価	差	額
	—	—	—	—	—	—	—	—
地方債	499,407	523,760	24,352	499,545	522,520	22,974	22,974	
	—	—	—	—	—	—	—	
計	499,407	523,760	24,352	499,545	522,520	22,974	22,974	
社債	—	—	—	—	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	
計	—	—	—	—	—	—	—	
合計	499,407	523,760	24,352	499,545	522,520	22,974	22,974	
	—	—	—	—	—	—	—	
計	499,407	523,760	24,352	499,545	522,520	22,974	22,974	

(単位: 千円)

国債	平成23年9月			平成24年9月		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
	1,540,160	1,513,415	26,835	1,489,820	1,449,965	39,855
	—	—	—	2,813,440	2,845,549	△32,109
計	1,540,160	1,513,415	26,835	4,303,260	4,295,514	7,746
地方債	1,141,738	1,132,117	9,621	845,922	825,197	20,725
	—	—	—	501,500	506,342	△4,842
計	1,141,738	1,132,117	9,621	1,347,422	1,331,539	15,883
社債	—	—	—	222,220	215,942	6,278
	926,149	931,912	△5,762	203,100	209,260	△6,160
計	926,149	931,912	△5,762	425,320	425,202	118
株式	—	—	—	—	—	—
	12,350	12,350	—	12,350	12,350	—
計	12,350	12,350	—	12,350	12,350	—
その他	—	—	—	—	—	—
	321,447	320,100	1,347	320,600	320,600	—
計	321,447	320,100	1,347	320,600	320,600	—
合計	3,003,345	2,965,542	37,803	2,557,962	2,491,104	66,858
	938,499	944,262	△5,762	3,850,990	3,894,101	△43,111
計	3,941,845	3,909,804	32,041	6,408,952	6,385,205	23,747

貸借対照表計上額合計	平成23年9月		平成24年9月	
	貸借対照表計上額	取得原価	貸借対照表計上額	取得原価
	3,502,752	3,507,508	3,850,990	3,850,990
	938,499	938,499	6,908,498	6,908,498
計	4,441,252	4,446,007	10,759,488	10,759,488

(注)記載金額は、千円未満は切り捨てて表示しております。

4. 時価評価されていない有価証券の

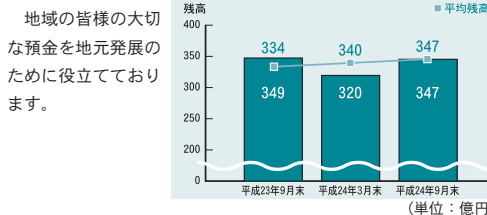
主な内容及び貸借対照表計上額

	貸借対照表計上額	
	その他の有価証券	非上場株式
平成23年9月末	12,350	12,350
平成24年9月末	12,850	12,850

(注)上記有価証券の保有銘柄は、㈱商工中金、しんくみ総合サービス㈱、信組情報サービス㈱、宮城県産業復興機構等であります。

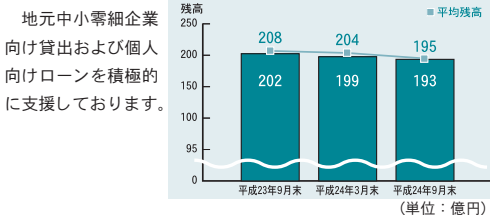
預金・貸出金の状況

預金の推移



	平均残高	残高
平成23年9月期	334	349
平成24年3月期	340	320
平成24年9月期	347	347

貸出金の推移



	平均残高	残高
平成23年9月期	208	202
平成24年3月期	204	199
平成24年9月期	195	193

地元中小零細企業向け貸出および個人向けローンを積極的に支援しております。